

Case Report

**Direct Anterior Approach (DAA)を用いたConformity™ Stemと
U-Motion II PLUS™ Cupの使用経験**

社会医療法人 河北医療財団 河北総合病院
整形外科 部長

湯浅 崇仁 先生

◆ 略歴

1994年	順天堂大学附属順天堂医院
2000年	同愛会病院
2003年	順天堂大学附属順天堂医院
2005年	Thomas Jefferson University
2008年	順天堂大学附属順天堂医院
2016年	順天堂大学浦安病院 准教授
2022年	河北総合病院



製品紹介

Conformity™ Stem

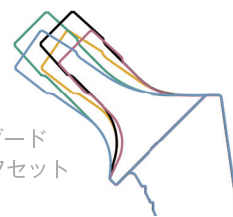
Femoral Hip System



◆ 5 Neck Option

- 5種類のネックラインナップを持ったFull HA coated stem
より多くの患者の解剖に適応し、股関節構造を再建

- スタンダード
- ハイオフセット
- Coxa Vara スタンダード
- Coxa Vara ハイオフセット
- ショートネック



◆ HAコーティング

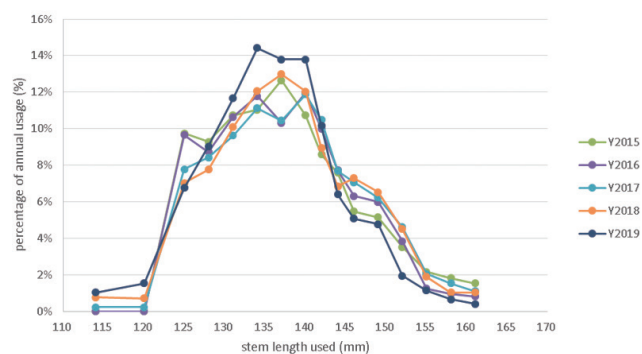
- 臨床的に証明された片側155μmのHAコーティングを採用。
厚いHAは温存された海綿骨層との早期のオッセオインテグレーションが期待される



HAコーティング(155μm)

◆ リーズナブルなステム長

- United Orthopedic社のWedge Taper型
ステムUTF Reduced stemの販売経験から、
臨床で必要とされるステム長(115 ~ 160mm)を
エビデンスとして設定



◆ セメントステムオプション

- セメントレスステムで十分な固定が得られない場合、
同一のブローチでセメントステムを使用することが可能



製品紹介

U-Motion II PLUS™ Cup

Acetabular Hip System



◆ 複数のカップバリエーション

- ・44mm ～ 62mmまでのクラスターホール、マルチホールのカップ構成

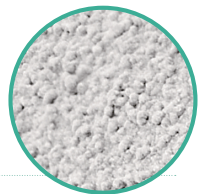


◆ カップ/ライナーカップリング

- ・46mmカップに32mmヘッド / 50mmカップに36mmヘッドが使用可能

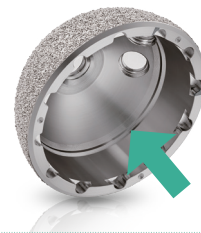
◆ TPS PLUS + HAコーティング

- ・特殊なチタンプラズマスプレー PLUS (TPS PLUS) コーティング技術により、コーティングの粗さ(Ra)を大幅に向上
- ・コーティングされたHAは海綿骨とのオッセオインテグレーションを促進



◆ ポリエチレンライナー用のロッキングリング

- ・ポリエチレンライナーとの強固な固定が可能
- ・United Orthopedic社のU2カップ®と比較し、約40%の力のインパクションでスナップイン可能



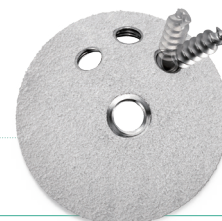
◆ E-XPEポリエチレンライナー

- ・摩耗耐性、機械的強度、酸化安定性を向上
- ・ローディング部分(45°)のライナーの厚みは6mm以上を確保



◆ マルチアングルスクリューホール

- ・32°のスクリューアングレーションを許容



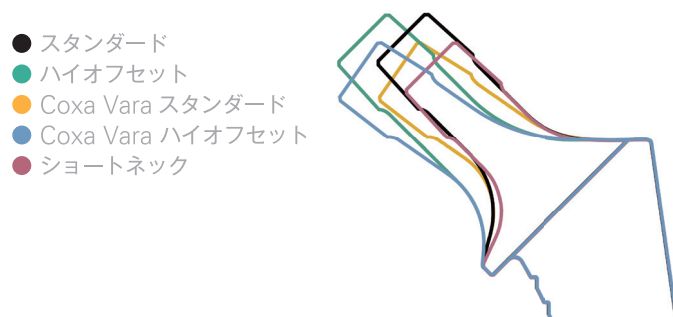
【はじめに】

人工股関節置換術(THA)では主に前方、側方、後方アプローチが用いられている。筆者は後方アプローチで手術を行っていたが、術後早期の脱臼例を経験したため、2011年からDirect Anterior Approach (DAA)に変更した。2017年以降は高位脱臼例にもDAAでTHAを行っている。手術は通常手術台で行い、大腿骨操作の際に下肢を伸展し、術中イメージを使用している。

【DAA-THAでのインプラント選択】

DAAでは仰臥位での手術が可能であり、イメージの使用が容易でインプラントの正確な設置が可能である。また仰臥位で行うため両側同時手術も行いやすい。しかし、ステム挿入時に注意が必要であり、Learning curveの原因となっている。そのためDAAではショートステムが用いられることが多い。筆者もDAA導入時はショートステムであるUTS HA Stemを使用していたが、subsidenceを認めた症例があり、Conformity Stemに変更した。このステムは長期臨床成績が確認されているFull ハイドロキシアパタイト(HA)コーティングステムのコンセプトを継承し、生物学的固定を促進するクラシックなデザインである。骨温存型ステム(Taper Stem)または髄腔占拠型ステム(Cylindrical Stem)と同様の手技で、Conformity ステムは、海綿骨を圧縮するコンセプトにより、生体活性化する海綿骨の層を温存する。またアジアで製造され、アジア人種に適したサイズを用意しており、さらに複数のネックオプション、カラードステムを選択することにより、骨脆弱性のある症例に対しても強固な固定が可能で、さまざまな症例に対応が可能である。

» 図-1



スタンダード



ハイオフセット



ショートネック



Coxa Vara スタンダード



Coxa Vara ハイオフセット

症例1 63歳女性 右変形性股関節症

【現病歴】

50歳で右股関節痛を自覚し近医を受診。右寛骨臼形成不全を指摘されていた。1年前から右股関節痛が増悪し、右変形性股関節症の診断を受けた。歩行時痛が悪化し仕事に支障をきたしたため手術を希望された。術前JOA score 43点。

【治療経過】

全身麻酔下に右DAA-THAを行った。手術時間46分、出血210g

【インプラント】

United Orthopedic社製

Cup	U-Motion II PLUS Cup Cluster-hole 48mm
Liner	E-XPE 0 Deg. 32mm I.D. 48mm O.D.
Head	BIOLOX delta 32mmDia. +1mm Neck length
Stem	Conformity #5 Standard Offset Collared Stem

【術中所見・術後経過】

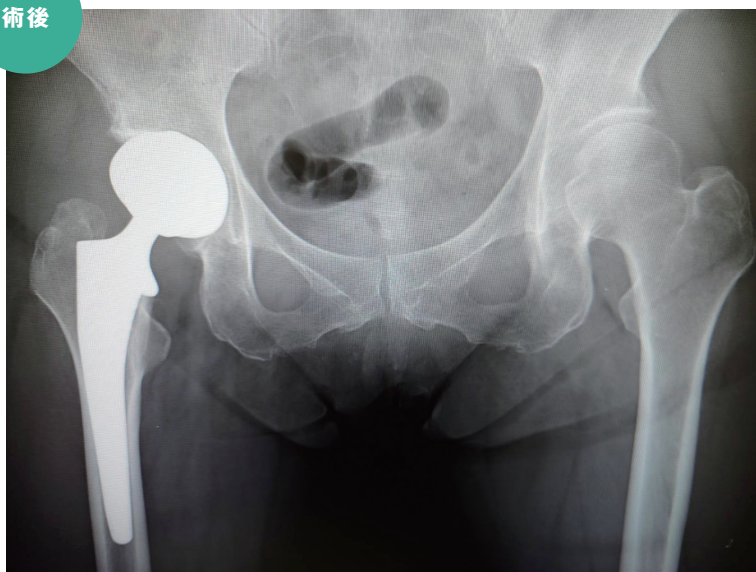
カップ、ステムともに良好な初期固定性が得られたため、術翌日から可及的全荷重を許可し、術後7日で杖歩行可能となり、階段昇降が可能となった術後14日で退院となった。術後1か月で杖なしで仕事に復帰することができた。調査時JOA score 94点。

02

術前



術後



症例2 66歳女性 両側変形性股関節症

【現病歴】

60歳で両側股関節痛を自覚し近医を受診。両側寛骨臼形成不全による変形性股関節症を指摘されていた。半年前から両股関節痛が増悪し、可動域制限およびADLに支障があり手術を希望された。本人の希望で両側同時手術を予定した。術前JOA score 右38点、左35点。

【治療経過】

全身麻酔下に両側DAA-THAを行った。手術時間124分、出血480g

【インプラント】

United Orthopedic社製

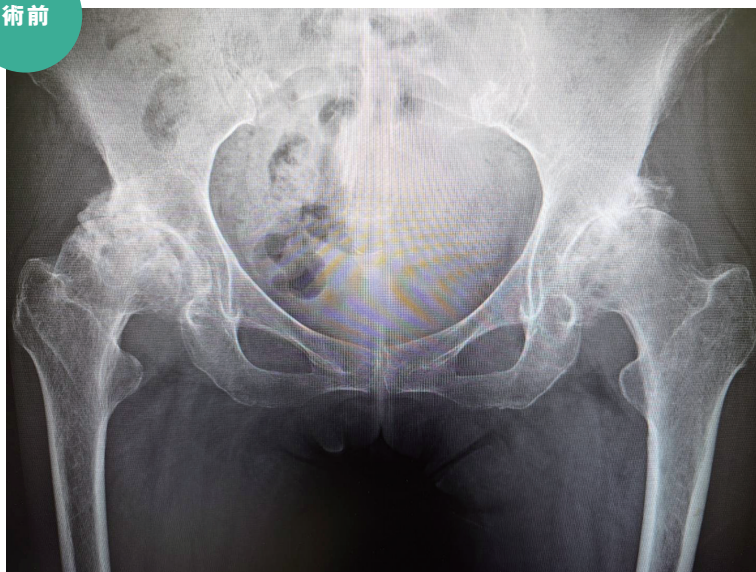
Cup	右:U-Motion II PLUS Cup Multi-hole 48mm
	左:U-Motion II PLUS Cup Multi-hole 48mm
Liner	右:E-XPE 0 Deg. 32mm I.D. 48mm O.D.
	左:E-XPE 0 Deg. 32mm I.D. 48mm O.D.
Head	右:BILOX delta 32mmDia. -3mm Neck length
	左:BILOX delta 32mmDia. +1mm Neck length
Stem	右:Conformity #5 Standard Offset Collared Stem
	左:Conformity #6 Standard Offset Collared Stem

【術中所見・術後経過】

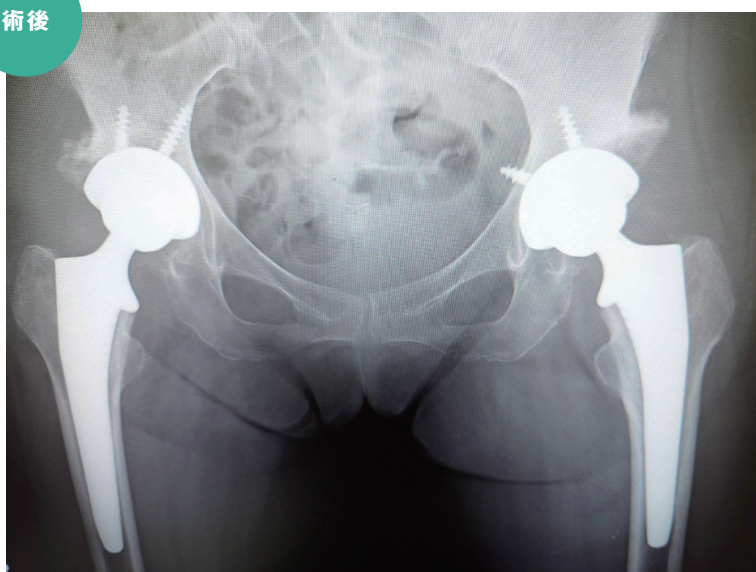
両側例では術前に自己血400g採取し返血している。本症例ではカップは初期固定性を高めるためスクリー固定とした。術翌日から歩行器による歩行訓練を行い、術後7日で杖歩行が安定した。術後15日で階段昇降も可能となり退院となった。術後1か月で杖なし歩行が可能となり可動域も改善した。調査時JOA score 右92点、左90点。

03

術前



術後





Each Step
We Care



©2025 United Orthopedic Japan inc.

◆ 製造販売元

ユナイテッド・オーソペディック・ジャパン株式会社
〒220-0004 神奈川県横浜市西区北幸2-9-40 銀洋ビル5F
TEL 045-620-0741 FAX 045-620-0742

Unitedロジスティクスセンター ☎ 0120-16-0805
Unitedロジスティクスセンター FAX 045-620-3416

◆ 販売店

CR202505(3)R0

